2026年11月11日

各　位

会社名　パンチ工業株式会社
住所　東京都品川区南大井六丁目22番７号
代表者名　代表取締役 社長執行役員 CEO　森久保　哲司
（コード番号：6165　東証スタンダード）
問合わせ先　コーポレート・コミュニケーション部長　松田　隼人
TEL. 03-5753-3130

2027年３月期第２四半期（累計）連結業績予想と実績値の差異、通期連結業績予想及び配当予想の修正（上方修正）に関するお知らせ

当社は、2026年８月７日に公表いたしました2027年３月期第２四半期（累計）連結業績予想と本日公表の実績値に差異が生じましたので、お知らせいたします。また、最近の業績動向などを踏まえ、2026年８月７日に公表いたしました2027年３月期の通期連結業績予想及び配当予想を修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

１．2027年３月期第２四半期（累計）連結業績予想数値との差異（2026年４月１日～2026年９月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する中間純利益	１株当たり中間純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回公表予想（Ａ）	23,000	1,260	1,230	600	21.79
実績（Ｂ）	23,172	1,400	1,371	811	29.44
増減額（Ｂ－Ａ）	172	140	141	211	
増減率（％）	0.7	11.1	11.5	35.2	
（ご参考）前年同期実績（2026年３月期第２四半期）	20,564	989	1,035	559	20.32

2027年３月期通期連結業績予想数値の修正（2026年４月１日～2027年３月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	１株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回公表予想（Ａ）	45,500	2,400	2,400	1,200	43.58
今回修正予想（Ｂ）	47,500	2,700	2,650	1,400	50.77
増減額（Ｂ－Ａ）	2,000	300	250	200	
増減率（％）	4.4	12.5	10.4	16.7	
（ご参考）前期実績（2026年３月期）	42,100	2,031	2,201	851	30.93

２．配当予想の修正

	１株当たり配当金		
基準日	第２四半期末	期末	合計
前回予想		10円05銭	20円10銭
今回修正予想		10円25銭	20円30銭
当期実績	10円05銭		
前期実績	９円13銭	10円43銭	19円56銭

３．差異及び修正の理由

当第２四半期累計期間の連結業績につきましては、日本事業において営業体制の再構築の効果が顕在化しつつあることに加え、海外事業における為替換算の影響もあり、連結売上高は前回予想を上回りました。

また、利益面では、増収効果に加え、工場稼働の改善による原価率の改善等により、営業利益及び経常利益は前回予想を上回りました。親会社株主に帰属する中間純利益は、固定資産の検収時期のずれにより、減損損失の一部の計上時期が第３四半期以降となったことから、前回予想を上回りました。

通期の連結業績予想につきましては、第２四半期累計期間の上振れに加え、日本事業における売上改善の継続及び価格改定による利益改善等を踏まえ、売上高及び利益を上方修正いたしました。

なお、連結売上高の予想数値を47,500百万円へ上方修正しており、過去最高を更新する見込みです。

一方、中東地域を巡る地政学的リスクの高まり、特にイラン情勢の変化に伴う世界経済及び設備投資需要への影響や、中国経済の緩やかな減速が懸念されるなど、先行きの不透明感が強まっております。また、日本における営業体制強化を目的とした人員の増加や、中国においては原材料価格上昇前に確保していた材料在庫の消化が進み、原材料価格の上昇に伴う材料費の増加を見込んでおります。

以上を踏まえ、下期の業績見通しについては慎重な前提を置いており、増収を見込む一方で、利益は上期実績を下回る見込みです。なお、親会社株主に帰属する当期純利益には、第３四半期以降に計上時期がずれた固定資産の減損損失等を織り込んでおります。

また、配当予想につきましては、当社の配当方針「連結配当性向30％以上、かつ株主資本配当率（ＤＯＥ）３％以上」に則り、上記の2027年３月期の連結業績予想の修正に伴い、期末配当予想を１株当たり10円25銭に修正し、年間配当予想は20円30銭（前期実績から74銭増）となる見込みです。

（将来に関する記述等についてのご注意）

上記予想の内容は、当社が本資料作成日現在において入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は、今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以　上